

適用規格						
定格	使用温度範囲	-40°C ~ +85°C	保存温度範囲	-25°C ~ +75°C (梱包時)		
			適合ケーブル	φ2コード		
性能						
項目	試験方法 (JIS C 5961)	規格	QT	AT		
構造	外觀, 構造及び寸法	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○	
	表示	目視にて確認する。	図面と合致していること。	○	○	
光学的性能	挿入損失	波長1310±20nm(LD)にて、下記測定系にて測定する。 $\text{挿入損失} = -10 \log(V_m / V_o)$	0.7dB以下(SM)、0.5dB以下(GI) (共に1接続あたり) (GIは、1.5dBモードスクランブル使用時)	○	—	
	反射減衰量	波長1310±20nm(LD)にて行う。	40dB以上(SM) 22dB以上(GI)	○	—	
機械的性能	繰り返し動作	5,000回の抜き差しを行う。	① 試験後、挿入損失変動: 0.3dB以下 ② クランプ部、コードに異常が無いこと。	○	—	
	耐振性	振動数 40Hz, 複振幅 2.3mm, 加速度 145m/s ² (14.8G)、左右方向2時間、上下方向4時間試験する。(JIS E 4031 5種-B種)		○	—	
	耐衝撃性	加速度 88 m/s ² (9G), 作用時間 0.025s±25%, 正弦半波 2軸両方向各4回試験する。(JIS E 4032 2種-A種)		○	—	
環境的性能	耐湿性 (温湿度サイクル)	温度 -10°C~65°C, 湿度90%~96% 10サイクル(240h)試験する。	① 試験後挿入損失変動: 0.3dB以下 ② クランプ部、コードに異常が無いこと。	○	—	
	温度サイクル	温度 -40°C~75°C, 42サイクル(1サイクル=8h) 試験する。		○	—	
	耐熱性	温度 85°C中に240時間放置する。		○	—	
	耐寒性	温度 -40°C中に240時間放置する。		○	—	
	塩水噴霧	濃度5%の塩水噴霧中に、1000時間放置する。		機能を損なうような、はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	防水性	空気圧力 4.9kPa 放置時間 1分間 水中に放置 (IP67)	気泡の漏れが無いこと。	○	—	
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
備考	注 確認試験は、ハーネス品を作製して行う。			承認	MT. SHIBUTANI	18.02.05
				検図	FS. YOSHIDA	18.02.05
				担当	TY. SATO	18.02.05
				製図	MK. INOUE	18.02.05
注	QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目	図番	SLC-177417-31-00			
HRS	製品規格表		製品名	MF10B-WRFCH01-0200 (31)		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL709-1032-7-31	△ 1/1	